

小倉園だより

発行日 平成29年12月
発行 社会福祉法人哲人会
小倉園
住所 和歌山市新庄 388-1
TEL 073-477-4102
FAX 073-477-2261

年末年始号

理事長 新年ご挨拶

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、法人運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年4月には社会福祉法等の一部改正する法律により、「組織経営のガバナンスの強化」、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化」、「地域における公益的な取組」をポイントに社会福祉法人制度の見直しがおこなわれ、私ども法人は、こうした制度改革に沿って社会福祉法人の非営利性・公益性にふさわしい経営組織の構築、組織・事業の透明性向上、地域における公益的な取組、質の高い人材の確保・育成に一層積極的に取り組んでまいりました。特に公益的な取組である災害時への対応として福祉避難所の新設と防災備蓄庫を設置しました。

また、近年、利用者の皆様方の高齢化やそれに伴い医療を必要とする方が多くなってきております。こうしたことから、ますます重要になってくる日常の健康管理への対応として、個別健康診断の実施や看護師の増員を行いました。更には、利用者の皆様方が楽しみと安らぎのある生活が実現できるよう、支援信条を実行しサービスの質の向上に取り組んでいるところであります。

今年もこうした取組をさらにグレードアップするために、数年先を見据えた支援内容を構築し、実施してまいります。また、法人設立から35年が経過し、新しい職員も増え設立当初から携わってきた職員も少なくなってきました。このため設立経緯や現在までの歴史を後世まで語り継いでいけるようにと「子を思う親の心を積み重ねて」というタイトルの本を2月に出版してまいります。

私達すべて職員は私心を捨て、常に何が障害児者の為になるかを考え乍ら、施設経営のプロとしての知識と技術を身につけることが、施設職員としての必須のモラルであり、これが利用者及びその家族の信頼につながるものである。

理事長

哲人会綱領

4月には、3年に1度の障害福祉サービスの報酬改定が行われ、気になるところではありますが、改定内容にかかわらず、私たち職員はより一層、知恵を出し汗を流し、障がい者本人、支える家族、職員が幸せになれる社会を目指し、強い団結力を持ち「子を思う親の心」を胸に平成30年も精進してまいりたいと思います。なお、一層つわぶき会・哲人会を発展させ、子どもたちのより良い未来を目指します。皆様方の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人哲人会・つわぶき会 理事長 岩橋 秀樹

園長 新年ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃より、施設へのご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、本年の干支は「戌」です。戌は「守りの年」といわれているそうです。

数年社会福祉法人を取り巻く状況は大きく変化していき、困難なこともあるとおもわれますが、利用者さんの幸せを守るため進み続けなければなりません。

保護者の方々には、本年も私達職員は、支援信条をもとに利用者さんの立場に立った支援をしてまいりますので、なお一層のご指導・ご支援をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人哲人会 小倉園 園長 高倉 理行



行事写真館

12月16日 恒例のクリスマス会をおこないました。



まずはビンゴゲームから、はやくビンゴしないかな

昼食は、クリスマスメニュー



行事写真館

今回は、地域の民生委員・社会福祉協議会・地域包括支援センター・福祉施設の方々を招いて、一緒に楽しみました。



さらには、和歌山高校吹奏楽部・軽音楽部のみなさんが演奏会をおこなってくれました。

